

2008年4月1日から2017年3月31日の間に  
当院健康診断センターで骨検診を  
受診された方へ

研究課題名

人間ドック受診者の喫煙指数（ブリンクマン指数）と骨粗鬆症の検討

このたび当院では、川崎医科大学・同附属病院倫理委員会の承認を得て、上記の方の診療情報と健診結果を用いた下記の研究を実施いたしますので、ご協力をお願いいたします。

1 対象となる方

2008年4月1日から2017年3月31日までに当院のドックで骨密度検査を実施された方

2 本研究の意義、目的

高齢化が進む中、健康寿命延伸に向けた運動器症候群（以下ロコモとする）の予防が注目されております。ロコモの代表的な要因は骨粗鬆症であり、骨粗鬆症の予防、早期発見への取り組みも重要な課題となっております。

骨粗鬆症の原因となる生活習慣の一つには喫煙があり、多くの研究から、喫煙による骨密度低下、骨折リスク増加が認められておりますが、喫煙指数（ブリンクマン指数）と骨粗鬆症について検討された先行研究は示されていません。

そこで今回ブリンクマン指数と骨密度について種々の因子とともに後ろ向き検討を行うことでロコモならびに骨粗鬆症予防啓発に対するブリンクマン指数の有用性を明らかにすることを目的といたします。

3 本研究の方法

2008年4月1日から2017年3月31日までに当院のドックをご利用いただいた方のうち、骨検診を受診された方を対象とし、診療内容、健診結果をデータとして使用させていただきます。そうして収集したデータを解析し、ブリンクマン指数が骨粗鬆症とどのように関連しているのかを研究いたします。

4 ご協力をお願いする内容

本調査におきましては、対象となる受診者の方の、診療録、健診結果の記録を参考に調査致します。従って、受診者の方に新たなご負担をおかけすることはありません。

5 研究期間

2018年7月24日～2020年3月31日

## 6 研究に用いる情報の種類

- 1) 本研究で取り扱う患者さんの個人情報、年齢、性別、身長、体重、BMI、腹囲、体脂肪率、血圧、肺機能検査、骨塩定量検査、胸部レントゲン検査、腰部レントゲン検査、血算検査、生化学検査、電解質検査、血糖検査、炎症反応検査、血清鉄検査、調査項目は、性別、年齢、喫煙歴、喫煙指数、自覚症状、現病歴、既往歴、閉経の有無、生活習慣（食習慣、運動習慣、飲酒習慣等）です。住所、電話番号などの個人情報は一切取り扱いいたしません。
- 2) 複数回健診を受診された患者さんのデータは最も新しいデータを研究に使用いたします。この重複を識別するために受診者 ID を使用いたします。受診者 ID は個人情報管理者が取り扱い、重複データを整理した後、受診者 ID を削除し、0001 から始まる連続した識別番号に変更した後、研究者が解析に使用いたします。研究対象者との番号を結びつける対応表は本施設で作成し、USB に保存し、個人情報管理者は外部へ漏れないように附属病院健康診断センターの鍵のかかる場所で厳重に保管いたします。

## 7 お問い合わせ

本研究に関するご質問やご確認のご依頼は、下記へご連絡下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。また、情報が当該研究に用いられることについて受診者の方もしくは受診者の方の代理人の方にご了解いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記連絡先までお申し出下さい。この場合でも受診者の方へ不利益が生じることはありません。

連絡先：

研究責任者：川崎医科大学附属病院 健康診断センター 保健師 山本直子  
住所：〒701-0192 岡山県倉敷市松島 577  
電話：086-462-1111

## 8 利益相反

研究をするために必要な資金をスポンサー（製薬会社等）から提供してもらうことにより、その結果の判断に利害が発生し、結果の判断にひずみが起こりかねない状態を利益相反状態といいます。この研究では、研究結果に影響を及ぼしかねない資金の受入および使用はありません。

利益相反委員会にこの内容を申告し、適正に管理しています。